

関西電力の熊野川流域のダム堆積土砂状況

1



令和4年度は、川迫ダムの堆積土砂10千 m^3 を掘削し、水谷土捨場へ搬出する予定。ただし、九尾ダムの河床高が上昇してきた場合は、川迫ダムに優先して九尾ダムの堆積土砂を掘削・搬出する予定。

令和3年度 堆積土砂除去計画および実績 (千 m^3)

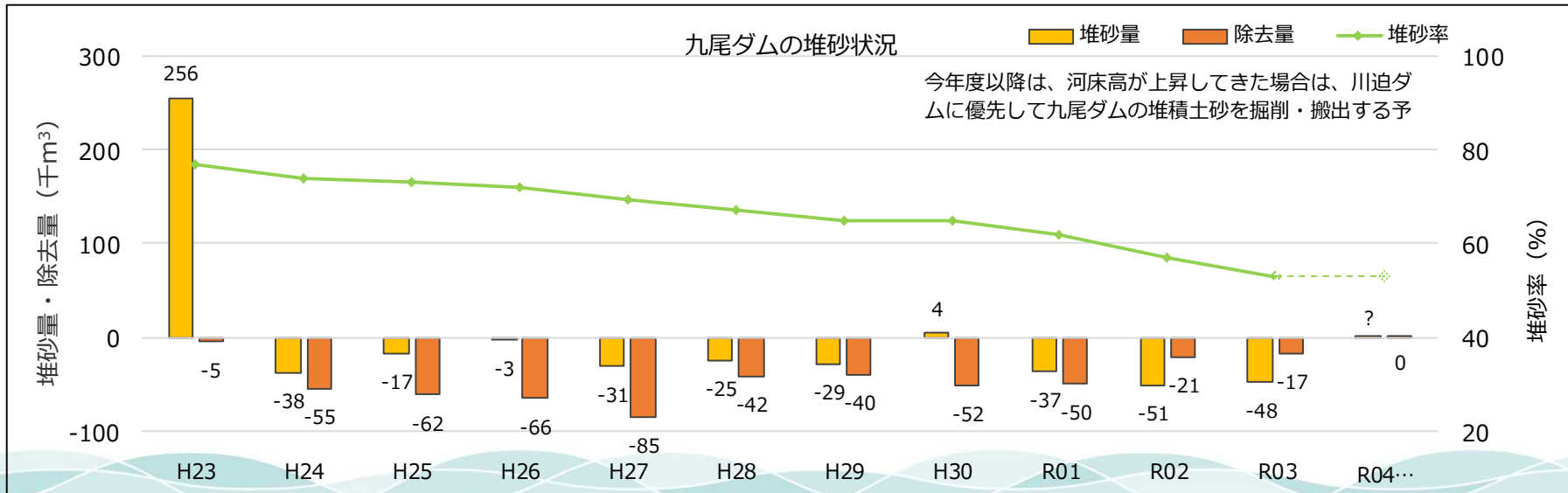
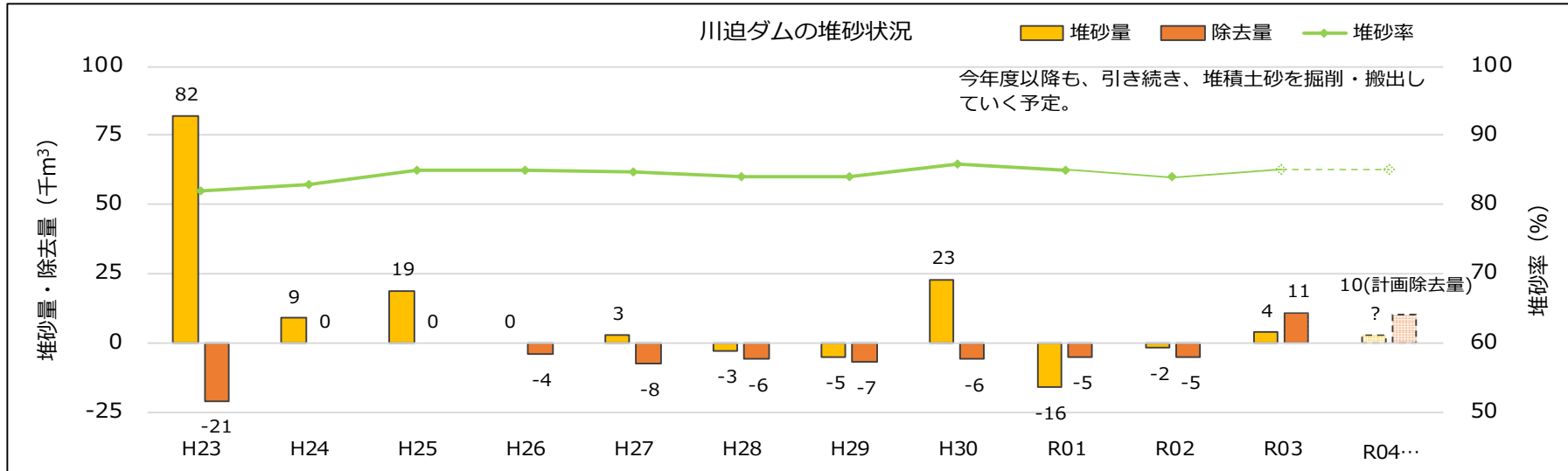
ダム名	除去量 (千 m^3)		備考
	計画	実績	
川 迫	10.0	10.9	10.9千 m^3 のうち、6.7千 m^3 を水谷土捨場へ搬出、4.2千 m^3 を天川村事業へ流用
九 尾	12.0	16.9	16.9千 m^3 のうち、15.4千 m^3 水谷土捨場へ搬出、1.5千 m^3 は奈良県が搬出、処分

各ダムの堆積土砂量 (千 m^3)

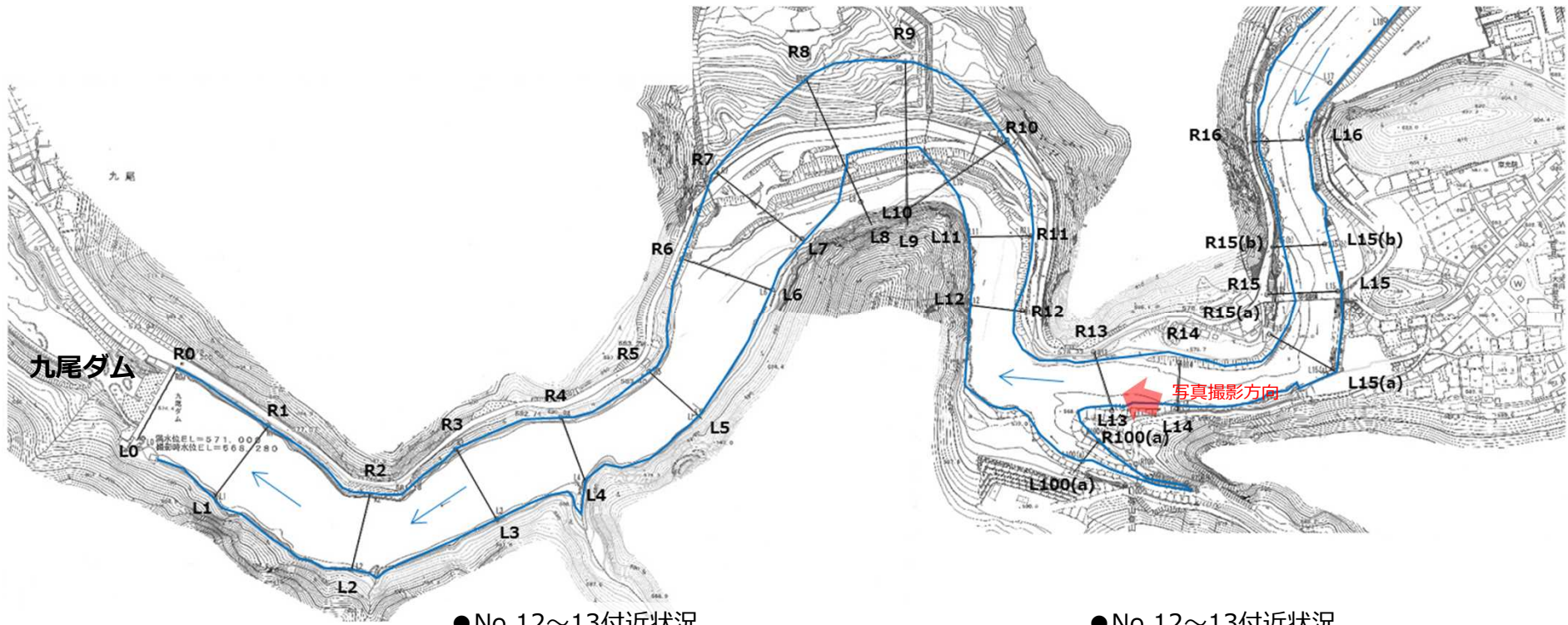
年度 ダム名	年度						差 (R3-R2) (瀬戸R1-H28)
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
川 迫	940	935	958	942	940	944	4
九 尾	766	737	741	705	653	606	-47
旭	981	992	1022	1019	1033	1046	13
瀬 戸 ^{※1}	385	-	-	407	-	-	22

※1 瀬戸ダム：H26年度から測定頻度を1回/3年に変更（次回、R4年度に測量実施）

九尾ダム・川迫ダムの堆積土砂状況



九尾ダムの堆積土砂対策状況 (R 3年度)



●No.12~13付近状況
堆積土砂除去前 (上流から撮影)



●No.12~13付近状況
堆積土砂除去後 (上流から撮影)

